



にかほ 議会だより

11.1 2020
vol.64



鳥海山の山体崩壊が一望できる
グミノ木森6号線の展望台
新たな観光スポットとして期待される
(9月定例会で市道認定)



▲山体崩壊の跡



▲岩なだれがつくった大地

7月臨時会・9月定例会

臨時会・定例会	2～14
概要	2～4
議案・賛否一覧	5
議会審議の解説	6
各委員会の審査	7～11
一般質問	12～14
特集・議会のICT化	15
特集・議会の政策形成	16～17
特集・議会から見たコロナ	18～19



令和元年度 決算をすべて認定 コロナ対策の補正予算を可決

第6回定例会

9月1日～18日

第5回臨時会

7月30日

市議会は7月臨時会（7月30日）、9月定例会（9月1日～18日）が招集、開催されました。臨時会は、5月以降3回目で、コロナ禍に対応する補正予算が提案されました。

9月定例会は、令和元年度各会計の決算認定8件、令和2年度各会計の補正予算7件、条例改正3件、教育委員や固定資産評価審査委員、人権擁護委員候補者などの人事案件5件、陳情2件などを審議しています。（議決結果・賛否一覧はP5）

7月臨時会

（令和2年第5回臨時会）

令和2年度

一般会計補正予算（第7号）

概要

- ・ テイクアウト等消費還元事業 報償費 500万円
- ・ インフルエンザ予防接種委託料、同補助金 5,738万円

・ 県民誘客支援事業報償費 330万円

・ 教育助成費備品購入費 1億2,663万円

・ 仁賀保金七郎グッズ製作委託料 80万円

議会の視点

インフルエンザ予防接種に對するにかほ市独自の助成制度は、新型コロナウイルス感染症から地域医療を守るために、新型コロナウイルス感染症と類似したインフルエンザの流行を抑え込もうとするものです。他市に先駆けて実施することも評価されます。

また、市内小中学校のタブレット端末予算が計上されました。義務教育を受ける児童生徒に、一人一台の学習用PCとネットワーク環境を5年間で整備する、文科省が進めるGIGAスクール構想の一環ですが、コロナ禍によるオンライン授業が注目され、国の後押しで前倒し実施となりました。

いづれも、機会を逸することなく速やかな対応が望まれます。



第6回定例会

9月1日～18日

9月定例会 (令和2年第6回定例会)

令和2年度

一般会計補正予算(第8号)

概要 補正額は6億円余りで総額が188・7億円となった。すでに前年度の決算額147・0億円を41・7億円上回っている。補正の主な歳入は、地方交付税2・3億円、国庫支出金1・5億円、県支出金1千万円、市債1・6億円。

歳出では、新型コロナウイルス感染症対策の関連予算、象潟、仁賀保庁舎の改修費、Web会議導入費のほか、雇用拡大、防災重点ため池ハザードマップ作製などが予算化された。

・ 議会費 備品購入費(タブレット) 389万円
・ 財産管理費 象潟庁舎改修事業(空調更新) 2億1,987万円

・ 情報管理費 備品購入費(Web会議導入) 636万円
・ 新型コロナウイルス対策事業費 雇用拡大奨励金 1,500万円

・ 児童福祉総務費 保育対策総合支援事業費補助金 450万円

・ 農村整備総務費 ため池浚渫業務委託料 220万円
・ 地方創生費 若者夫婦・子育て世帯空き家購入奨励金 50万円

・ 除雪費 1億3,366万円
・ 象潟スクールバス車庫建築工事 2,080万円
・ 仁賀保勤労青少年ホーム管理費 全館オンライン学習対応環境整備 380万円
・ 屋内運動施設管理費 備品購入費 1,500万円

議会の視点

Go Toキャンペーンの本格化を迎える新型コロナウイルス対策、さらに雇用、防災と市民生活に密着した、待ったなしの課題に向き合うと共に、Web会議導入など、コロナ禍がもたらした新たな取り組みも網羅された補正予算。今後、市が歩もうとする将来に向けた方向性が示されたものと考えられます。

物品の取得(小中学校備品購入契約の締結)

概要 市内小中学校の情報機器整備事業として、7月臨時会で予算化されたタブレット型パソコン1,626台の購入契約。

議会の視点

国の施策であるタブレット端末の配布は、全国一斉の取り組みとなることから、機器不足など混乱が予測されていたが、予算化、購入契約と市当局の速やかな対応は評価されます。今後は運用にあたり、専門的な知見を備えた人材の育成を積極的に推し進めるとともに、ICT環境の整備や個々の能力を伸ばす格差のない教育環境整備への取り組みに引き続き注目します。

お詫びと訂正

前号(第63号)3ページの第4回定例会主な補正予算中、空き家対策の特定空家解体工事は「行政代執行」としていましたが、正しくは「略式代執行」でした。お詫びして訂正します。

にかほ市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

概要 コロナ感染症対策として、市職員の特殊勤務手当に関連した条例整備。新型コロナウイルス感染症から市民を守る緊急措置に関わる職員の防疫等業務手当を定める条例。市内感染者は出ていないが、突然やってくる感染者発生を想定し、この業務に就く職員の待遇を定めたもの。

議会の視点

国でも新型コロナウイルス感染症医療従事者に対しては慰労金を交付しているが、このような特殊な勤務に就く職員に対して、市民を含めた周囲の理解の大切さに気づく機会としたいものです。



(P4へ続く)

第6回定例会

9月1日～18日

9月定例会

(令和2年第6回定例会)

令和元年度決算関連

報告第5号

健全化判断比率及び資金不足比率の報告

(市財政の健全性について)

概要 地方公共団体の財政が健全であるか判断する基準は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」によって統一された指標が定められています。対象の会計は、一般会計と公営企業や第三セクターまでで、赤字や負債も明らかにし、市の財政の全体像が浮き彫りにされます。これらは、監査委員の審査の後、議会報告・市民公表・情報開示されるとともに、財政健全化に向けた自主的な改善努力を促しています。

健全化判断比率は、全会計で「赤字はなく」実質公債費比率、将来負担比率ともに「財政的に健全とされる範囲内」で、数値は改善傾向です。

公営企業（対象は水道事業、ガス事業、公共下水道事業、農業集落排水事業）に資金不足が生じていません。基準以内です。

令和元年度にかほ市各会計歳入歳出決算認定

単位：億円

会計名	歳入	歳出	収支
一般会計	149.9	147.0	2.9
国保事業 事業勘定	29.5	29.4	0.2
国保事業 施設勘定	1.1	1.0	0.2
後期高齢者医療	3.2	3.1	0.0
公共下水道事業	13.2	12.9	0.3
農業集落排水事業	4.4	4.4	0.1
合計	201.4	197.8	3.6

※単位未満を四捨五入して表記。表上の計算は、合計、収支とも突合しない。ガス・水道は除く。

一般会計概要

一般会計の歳入歳出の差額、形式収支は2億8,994万円の黒字。少し詳しく見ると、歳入は市税などの自主財源と国からの交付税などの依存財源に分けられ、構成割合は自主財源32・3%、依存財源67・7%、前年比で自主財源の構成比が5%増加しています。赤字要素の基金繰入金などを差し引いた実質単年度収支は、

3億5,938万円の赤字だが、一時的なもので、特筆すべきは、ふるさと納税による増収で、3,818万円から3億4,654万円と前年比9倍の伸びを示したことです。

議会の視点

自治体は単年度で予算決算され、議会審議の中で**行財政運営が監視**されています。決算認定では**予算執行の実績、予算と執行の差異、行政効果、財政運営上の問題点**など、多方面から確認します。

決算認定と同時に報告される**健全化判断比率、資金不足比率**は、長期的視点、他自治体との比較から**財政運営上の課題**を探ることができま

す。「●の分野で行政サービスが十分でない」というような市民の声が議会（議員）に届いたとしたら

原因は**予算配分**にあるのか？

予算執行にあるのか？

●のサービス向上は**財政的に可能か？**などと考えます。

◆の分野では何年も多額の**予算**を投じているが、費用対効果が十分でないのか？

と議会（議員）が捉えたら**決算不認定**することも、意見を付したりすることもあります。

その他

陳情第3号 農産物種子条例の制定を求める意見書

第4号 秋田県主要農作物種子条例の制定をもとめる陳情書

審査概要 「種子法廃止後、主要作物の種子供給は各県の条例制定で担保されるのでないか」

「農業を守る観点から県が種子条例を制定する必要があるのではないか」などとして採択しています。これに合わせて意見書を県へ提出しています。

議提第6号 新型コロナウイルス

入感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し**地方税財源の確保**を求める意見書

概要 新型コロナウイルスの影響により、今年、来年と地方財政はこれまでにはない厳しい状況が予想され、国による地方の安定的な財源確保の措置を求める意見書提出を可決しています。

全国市議会議長会において、全国の市議会が歩調を合わせようとしたものです。

議案・賛否一覽

総務…総務常任委員会、教民…教育民生常任委員会、産建…産業建設常任委員会
 決算特別…一般会計決算特別委員会、予算特別…一般会計予算特別委員会
 ○は賛成 ●は反対(※議長は表決しない)

番号	件名	付託委員会	結果	議席番号																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
				齋藤光春	佐々木孝二	小川正文	伊東温子	齋藤聡	齋藤進	森鉄也	渋谷正敏	佐藤直哉	宮崎信一	佐藤治一	佐々木正勝	佐々木春男	佐々木敏春	伊藤竹文	佐藤文昭	菊地衛	佐藤元※	
7月臨時会（7月30日）																						
57	令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第6号）の専決処分報告及びその承認（専決第8号）	-	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
58	令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第7号）	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
9月定例会（9月1日～9月18日）																						
報 告																						
3	専決処分の報告（専決第9号）	-	-																			
4	専決処分の報告（専決第10号）	-	-																			
5	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	-	-																			
6	継続費精算報告書の報告	-	-																			
議 案																						
59	教育委員会委員の任命	-	同意	賛成16票、反対1票																		
60	固定資産評価審査委員会委員の選任	-	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
61	固定資産評価審査委員会委員の選任	-	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
62	固定資産評価審査委員会委員の選任	-	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
63	人権擁護委員候補者の推薦	-	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
64	にかほ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
65	にかほ市職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
66	にかほ市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定	教民	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
67	市道路線の認定	産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
68	令和元年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定	決算特別	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
69	令和元年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定歳入歳出決算認定	教民	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
70	令和元年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定歳入歳出決算認定	教民	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
71	令和元年度にかほ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	教民	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
72	令和元年度にかほ市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	産建	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
73	令和元年度にかほ市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	産建	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
74	令和元年度にかほ市ガス事業会計決算認定	産建	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
75	令和元年度にかほ市水道事業会計決算認定	産建	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
76	令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第8号）	予算特別	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
77	令和2年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第2号）	教民	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
78	令和2年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算（第2号）	教民	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
79	令和2年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
80	令和2年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
81	令和2年度にかほ市ガス事業清算特別会計補正予算（第1号）	産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
82	令和2年度にかほ市水道事業会計補正予算（第2号）	産建	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
83	物品の取得	教民	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
陳 情																						
3	農産物種子条例の制定を求める意見書	産建	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
4	秋田県主要農作物種子条例の制定をもとめる陳情書	産建	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
議提など																						
4	事務検査に関する決議	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
5	秋田県主要農作物種子条例の制定に関する意見書	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
6	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
-	議員派遣	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

臨時会・定例会概要
 審議・審査
 一般質問
 特集

議会審議の解説

9月定例会のポイント 決算認定と議案審議の流れ

臨時会・定例会概要

審議・審査

一般質問

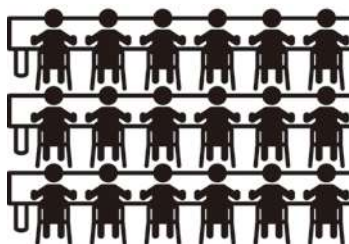
特集

議案審議の流れ



市長

議会を招集
議案を提案



議会

本会議（全議員）

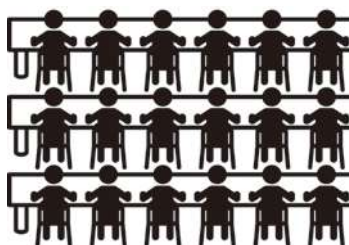
概要の説明を受け
委員会へ審査を付託



議会

委員会
（一部議員）

詳細に審査
本会議へ報告



議会

本会議（全議員）

委員会の報告を
受けて議決する

にかほ市議会には総務、教育民生、産業建設の3常任委員会があり、ほとんどの議案は委員会での審査を経てから本会議で議決されています。一般会計の予算、決算については特別委員会を設置し、3常任委を単位とする小委員会でも審査しています。

にかほ市議会の定例会は年4回招集・開催されます。この他に臨時会がありますが、中でも会期日程が長いのが3月と9月の定例会です。

3月定例会は予算議会…市行政の1年間(年度)の活動計画と言える当初予算案を住民代表(議会)が議決する定例会

9月定例会は決算議会…市行政の1年間(年度)の予算執行の実績である決算を住民代表(議会)が認定する定例会

※3月、9月定例会でも当初予算、決算以外の議案があります。



9月定例会の重要議案 決算認定のポイント！

決算を議会が認定するとは…
(議会が議決した) 予算は予定的な見積りなので「予算執行の実績、結果について議会が改めて監視して財政運営の適正を期している」のです。

- 決算認定にあたっては、
- ・関係法令と整合しているか？
 - ・予算審議の際の説明と実際の執行結果はどうか？
 - ・期待された行政効果が発揮されたか？
 - ・財政運営上の問題点はないか？
 - ・係数的な誤りがないか？
- など、議会には幅広い検討が望まれています。

仮に認定しない場合でも、予算執行の効力に影響はありません。

← **P7~11で
各委員会の審査概要を
決算審査を主に
紹介します。**

議会の審議

議案名がないものは「令和元年度
一般会計決算」に関する審査

総務常任委員会の審査

臨時会・定例会概要

審議・審査

一般質問

特集

総務常任委員会



税徴収関連

- 問 市税の不納欠損額1、500万円余。何年で不納欠損とするのか？
- 答 執行停止後3年、5年時効のどちらか早い方。
- 問 年金差押えの基準は？
- 答 月単位の収入から10万円、税、扶養などを控除し、残額の8割が差押え可能となる。

集会施設耐震改修補助金

- 決算額456万円
- 問 補助対象となる施設、耐震の必要がある集会施設は？
- 答 避難所に指定された集会施設が補助対象で、残り23施設ある。

旧上郷小利活用事業

- 決算額1、846万円
- 問 事業の成果はどういう形で何年後に出るのか？
- 答 大目的が交流人口の創出。観光客や移住者の増でない。地域住民が困っている課題を一緒に解決してくれる人を増やすという事。3カ年事業の3年以内で結果を出す計画。

コミュニティバス等の公共交通関連事業

- 決算額7、009万円
- 問 少子高齢化に伴い利用者が減る中、一般財源・市の実負担が5、000万円を超えている。今後の見通しは？
- 答 コミバス利用者は増えている。学校統合によるスクールバス化で大幅減の予測を覆している。75歳以上無料制が奏功した。
- 来年度から平沢線が加わり、羽後交通小砂川線も利用者の負担減を検討中。財政の負担ラインは検討したい。

利便性が向上するコミュニティバス



令和2年度一般会計補正予算(第8号) 象潟庁舎改修事業

- 予算額2億1、987万円
- 問 これだけの大規模事業を3カ年の実施計画に載せなかった理由は？
- 答 総合発展計画の下に位置する実施計画には、市民生活に直結する事業を優先して掲載している。不掲載事業は説明して理解を得たい。
- 議会の視点**
財政計画上からも掲載するべきである。

議会の審議

教育民生常任委員会の審査

教育民生常任委員会



議案名がないものは「令和元年度
一般会計決算」に関する審査

**教育助成費 国際理解教育
委託料 決算額307万円**
問 委託内容は？象潟小だけなの
のか？
答 英語教育の充実を図ってい
る。3人のALT（外国語指
導助手）だけでは手が回らず、
象潟小は委託により、平沢小
は外国語活動支援員を配置し
て対応している。

学校施設関連

問 （今年度普通教室に全校工
アコン設置されたが）給食の
際はどうか？
答 金浦小のランチルームに工
アコンがない。（普通教室で
の給食かエアコン設置が解決
策だが）学校側と協議してい
る。

議会の視点

教育環境はできるだけ同じであ
ることを望む。

池田修三まちびと美術館事
業委託料 決算額90万円

問 関連事業の費用対効果は？
答 効果を明示できるものはな
い。訪問者が喜んでくれたり
池田修三氏の作品を通じて市
のPRに繋がっていることが
成果と考えている。グッズ販
売も市の収入ではない。

社会教育総務費 イベント
等運営補助金関連

問 補助割合は？
答 参加料などの自主財源がな
いイベントは100%補助に
なる。自主財源がある場合は
費用から差し引いた額を補助。
実績に合わせて精算している。

環境プラザ運営費修繕工事

決算額4、983万円
問 計画的な工事とのことだが、
今後もこのような金額で推移
するの？
答 平成28年の本稼働から2年
はメーカー保証。定期点検を
もとに事前保全で、15年間の
長期計画に合わせて壊れない
よう補修したい。

令和2年度一般会計補正予
算（第8号）

**象潟スクールバス車庫建築
工事 予算額2、080万円**
問 費用を抑えたとは？
答 防火対応を不要にするため
2棟に2台収納とし、設備も
シンプルな設計とした。

フェライト子ども科学館関
連

問 学校との連携について考え
はないか？
答 科学館では※WRO事務局
としてロボット教室等を実施
している。小学校で基礎を学
び、ロボット教室でレベルア
ップする。そして中学・高校
でさらに高度化させていく。
一定の成果が出ていると感じ
ている。

※WRO：自律型ロボットによる
国際的なロボットコンテスト



議会の審議

議案名がないものは「令和元年度
一般会計決算」に関する審査

教育民生常任委員会の審査

由利組合総合病院医療機器 整備補助金

決算額 513万円

問 5力年、令和元年度で終了
とのことだが、同様な補助の
前例、今後の見込みは？
答 医療機器（今回は血管造影
X線診断装置）に対しては合
併後初めて。現段階では具
体的ではないが、今後もあるか
もしれない。

生活保護費

決算額 2億6、997万円

問 生活保護の相談件数と申請
件数を見ると大体半数が申請
しているようだが、申請に至
らない人のその後は？
答 まだ預貯金がある場合や制
度内容を知りたいなどの場合
がある。保護申請に至らなく
とも自立支援事業につなげる
ケースもある。

精神保健事業

問 自殺予防サロン事業の活動
は？

答 市内3カ所で活動。閉じこ
もりがち、人との交流が少な
い方が悩みを話せるように、
話し、聴き、繋げることがで
きるよう精神保健事業を実施
している。

介護予防事業

決算額 約2、224万円

問 同事業の成果は？

答 にかほ市の介護認定率は
18・6%。秋田県全体約20%、
由利本荘市約20%と比較して
も低い。要支援、要介護とも
に軽度（1・2）な人が減少
傾向にあることも成果と考
えている。

病児保育事業補助金（病後 児）

決算額 406万円

問 つぼみ保育園が行っている
ようだが、同園以外の児童も
利用できるのか？
答 市内外の園児が利用可能。

にこにこ子育て応援事業補 助金

決算額 68万円

問 事業の詳細は？出生数と交
付実績が合わないのはPR不
足でないか？
答 令和元年度からの事業で、
新たに生まれた子どもにかか
る経費を最大1万円までなん
でも補助する。期間が出生後
1年なので、これから申請が
あると思われる。

議会の視点

市外の病院への流れを食い止め
る意味で、診療所の患者数の維
持を望む。

令和元年度国保事業施設勘 定（診療所）決算認定

問 診療所を1つに集約した時
の新たな取り組みは？
答 予約診療、カード決済など
若年層向けの環境整備や通院
しやすいようコミバスのダイ
ヤ変更を検討している。

教育民生常任委員会



議案名がないものは「令和元年度
一般会計決算」に関する審査

産業建設常任委員会

農業次世代人材投資事業交
付金 決算額 1,575万円

問 昨年度まで11名へ交付とい
うことだが、年齢層と今後の
見込みは？

答 年代では20歳から41歳。現
在1名が新規就農のための未
来農業のフロンティア育成研
修を受講中で、研修後就農す
れば同事業の対象となる。同
事業は国100%補助の新規
就農者への給付事業。

市道維持管理委託料

決算額1,612万円
問 市道維持の委託とは草刈り
等か？

答 そのとおり。象潟幹線道路
で昨年からの試験的に導入。草
刈りのほか、週2回の定期パ
トロールと月2回の夜間パト
ロール。金浦地域は短期雇用
で対応、仁賀保地域は建設作
業員が対応している。

令和2年度一般会計補正予
算(第8号)

屋内運動施設管理費 備品
購入費 予算額1,500万円

問 内訳と調達先の想定は？

答 管理棟用の机・椅子や倉庫
棚、アリーナ用のフットサル
ゴールやグラウンドゴルフセ
ットなど。入札調達だが、市
内、由利本荘市あたりまでを
想定。

委員会の現場踏査(市道認定)



地区要望関連(単独事業の
市道・排水路の修繕工事等)
決算額

道路橋梁2、782万円
排水路1、191万円

問 地区要望に関しては市道・
排水路等が多いと思う。要望
に対する達成率が令和元年度
は50%とのことだが、例年並
みか？

答 達成率は例年規模だが、あ
くまでも工事について。小規
模な修繕対応があり、50%以
上の対応ができています。各自
治会へも回答している。

議会の視点

市民から「要望に対応してく
れない」の声が届くが、優先
度に応じた対応の早さは評価
する。

急傾斜地崩落対策事業負担
金 決算額445万円繰越含む

問 県事業への負担金とのこと
だが、どのように事業実施が
決まるのか？

答 同事業は土地の傾斜角度の
ほか、住宅の戸数などの要件
がある。今回の南金浦地区に
ついては地区要望から出たも
の。令和2年度完了予定。

メガ団地大規模園芸拠点
整備事業補助金事業

決算額4,417万円

問 事業主体(補助対象者)の
農業法人、事業の詳細は？

答 鳥海の某ファームのサテラ
イト部門。サテライトは県の
提案。畑地区の基盤整備事業
をもとに計画を作成。野菜出
荷調整施設、トラクターなど
へ補助率は県50%、市25%。
アスパラガス、馬鈴薯、タラ
の芽で売上3,000万円を
目指す。併せて国の産地パワ
ーアップ事業も実施。パイプ
ハウス、防除機へ補助率は国
50%、県15%、市5%。



議会の審議

議案名がないものは「令和元年度
一般会計決算」に関する審査

産業建設常任委員会の審査

創業チャレンジ補助金

決算額200万円

問 事業詳細、審査方法は？
答 産業競争力強化法に基づいた講習（商工会創業塾など）の受講を要件に、創業に必要な設備費等の一部を補助するもの。審査書類で決定している。

観光拠点センター「にかほつと」関連

問 入館者数がねむの丘と合わせて102万人とあるが、推移、目標数は？
答 前年度比で若干減少している。目標値は特に定めていない。
問 テナント料約968万円の基準は？
答 面積により月3〜6万円の光熱水費は別途。

企業誘致関連

問 企業誘致のため、県へ職員1人派遣して首都圏等で活動しているとのことだが、状況はどうか？
答 東京の秋田県企業立地事務所を拠点に活動している。コロナ禍のためテレワークが増え、直接の企業訪問も相当自粛、活動はやや少なくなっている。ネットワークを活用した企業との情報交換は継続している。

産業建設常任委員会



モバイル用観光ホームページ制作委託料 決算額94万円 インバウンドマーケット調査委託料 決算額21万円

問 今後の展開と調査結果は？
答 鳥海山、仁賀保高原、九十九島などQRコードによりアクセスできるモバイル用多言語観光サイトを構築。マーケティングにも活用するが、コロナ禍でカウント数は伸び悩み。インバウンド調査は市の動画を各国で放送、積極的にPRすべきターゲットが示されている。

若者夫婦・子育て移住世帯 家賃補助金 決算額9万円

問 助成が家賃の2分の1で、上限1万円では低すぎるように感じるが？
答 これまでは「住宅を取得しないと定住に結びつかない」と、賃貸への支援には2の足を踏んでいたが「まず月1万円補助から」と昨年から初めて実施したものの。

外国人材受入・共生関連

問 にかほ市の外国人技能実習生の受け入れ状況は？
答 現在42人で内、中国人8人、ベトナム人34人。ベトナムからの実習生が急激に増えたため、受入企業からの声により交流会等を実施している。日本語はある程度学んでからきているが、意欲的な方は国際交流協会の日本語教室へ通っている。ベトナム語と日本語が堪能な人材確保を令和2年度予算に措置したが、コロナ禍により確保できていない。



一般質問

9月定例会では18人中5人が登壇しました
本会議の様子は議会ホームページから
オンデマンド(録画)でご覧いただけます

▼録画配信はこちら



森 鉄也 議員 P12

1. 転作作物そばの取り組みへの支援について
2. 野良猫を増やさないための市の対応について
3. 工事予定価格の公表について

齋藤光春 議員 P14

1. にかほ市の新型コロナウイルス感染症による地域経済活性化に関する対策について

佐藤治一 議員 P13

1. 新型コロナの影響下、今後の経済雇用対策、産業支援について
2. 特定空き家の解体工事について

佐々木春男 議員 P14

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 学校再開後の子供の安心、学び、成長の為に少人数学級について
3. 給食の国産小麦使用パンの検討を

佐々木正勝 議員 P13

1. 地球温暖化対策の取り組みについて

拡大するそば作付に対する支援は

市長

収量増、品質向上に向けた栽培技術研修、先進地視察への支援で農業所得向上を図る



録画配信



森 もり
鉄也 てつや
議員

問 そばの作付面積と生産数量は。

農林水産建設部長 夏と秋の延べ面積で令和元年度は作付250・6ha、収量120t、反収47・9kg。

問 排水対策で新たに市独自の支援制度を創設する考えはないか。

市長 そば作付は現在拡大しており、排水対策は定着しつつあるとの認識。今後、技術対策への支援として収量・品種向上のための栽培技術研修、先進地視察等へ転換し、農業所得向上を支援したい。

野良猫を増やさないため先駆的な活動へ支援すべきでないか

問 野良猫の苦情やトラブルの状況は。

市民福祉部長 苦情相談は5年間で17件。全てふん尿被害によるもの。

問 行政として野良猫の問題をどう捉え対応するのか。

市長 不適切に餌を与える人への指導や飼い猫の飼育者へ適正管理を指導し、捨て猫が増えないよう広報やホームページ等

で、マナー、モラルの向上を呼びかけたい。

問 「秋田地域猫の会」などの民間の活動(野良猫の不妊・去勢など)に対し支援すべきでないか。

市長 行政と民間団体の連携により、野良猫を地域猫として飼育管理できれば、ふん尿被害や繁殖活動の抑制につながる。団体の活動への支援は検討したい。

問 野良猫の不妊・去勢に助成しているどうぶつ基金へ行政枠登録する考えはないか(これにより野良猫の不妊・去勢手術が効率的になる)。

市長 検討したい。

工事予定価格の公表について

問 国からは予定価格の事前公表の取り止め等適切な対応を要請されているが、検討する考えはないか。

市長 落札率の高止まりと見られる現状もあり、状況を注視し事後公表を研究したい。
予定価格：官庁が発注する契約で基準とする金額。通常、予定価格以下で最低金額の業者が落札する。

佐藤 治一
さとう じいち
議員



コロナ禍の中で今後の経済対策は



録画配信

11月以降の経済対策について目下検討中である

市長

新型コロナウイルスの影響下
今後の経済雇用対策
産業支援について

本市独自の対策につ

いては迅速に対応してほ
しいが、対策の状況は。

市長 傷口の大きい飲食
宿泊業に支援を速やかに
行った。それ以外の業種
小売店等についても順次
支援を行って今に至って
いる。

問 本年度事業について
見直す考えはあるか。

市長 令和2年度の事業
についての再構築、ある
いは見直し等について各
部課に再検討させている。
問 企業誘致に向けた工
業用地の整備については、
「オーダーメイド型で対
応する」とこれまでの答
弁であるが、コロナ禍に
おいても考えは変わらな
いか伺う。

市長 工業用地の整備は
現在も企業誘致と合わせ
て行うべきであるという
考え方に変わりはない。
用地を準備してそこに招
くというやり方ではなく
コロナ禍を踏まえれば、
オーダーメイド型で対応
することはむしろ必須と
改めて認識をしている。

問 企業の本社機能の地
方移転へのアプローチの
見解は。

市長 県の東京事務所に
職員を派遣しており、そ
のようなところと連携を
組みながら、いろいろな
可能性を探っていきたい。
特定空き家の
解体工事について

問 アスベストの除去対
策及び飛沫防止対策は。

市民福祉部長 外部に飛
散させないようプラスチ
ックシート等を用いて隔
離、作業場の出入口に前
室を設け、集塵廃棄装置
を設置、測定検査機器を
複数個所に設置して外部
に排出・飛散しないよう
に細心の注意を払う。

問 解体工事に伴う交通
規制は。

市民福祉部長 地域の交
通事情に迷惑をかけない
ように重機の搬入・搬出
時と重機の作業場所を確
保するために一時的に交
通規制を行う予定である。

佐々木正勝
ささき まさかつ
議員



地球温暖化防止都市宣言後の温暖化対策は



録画配信

環境講座の開催、環境家計簿の全戸配布、
レジ袋削減、マイバック運動推進などを行った

市民福祉
部長

初期目標達成その後

問 温暖化防止実行計画
の策定以降の取り組みは。

市長 東日本大震災以降
消費電力の節約、生活習
慣の改善にも取り組んだ。
私としては、市民に（電
力節約が）定着している
中、ことさら大きなこと
をやることはないと思う。
他方で意識が薄れていく
ことも考えられるので、
注意喚起を一定程度、広
くやっていくという方法
を改めて考える。

市民福祉部長 使用済み
天ぷら油、植物性廃食油
を回収、BDF、バイオ
ディーゼル燃料としての
活用、生ごみ処理のコン
ポスト助成事業、象潟庁
舎にソーラーパネル、L
ED化などに取り組んだ。

再エネ促進と地産地消

問 再生可能新エネルギー
導入促進の考えとその
導入目標値、地域固有の
資源を生かしたエネルギ
ーの自給自足、地産地消
を推進する考えはないか。

市長 再生可能新エネル
ギーの導入促進に関する
市の考え方は、周辺住民
との合意形成が図れる場

所へ設備・施設の設置を
推進していくというもの。
導入目標値は、現在設定
していない。

エネルギーの自給自足、
地産地消については、現
段階では、取り組む状況
にはないと思っている。

問 エネルギービジョン
は何のためにつくったの
か。

市長 エネルギービジョ
ンは、二酸化炭素削減の
観点から、にかほ市で
どのような新エネルギー
導入の可能性があるかを
まとめて策定したもの。

温暖化対策で足りない

一酸化炭素の数値化
問 二酸化炭素（排出量）
の数値化を今後考えない
か。

市長 効果測定の数値化
は、作業量がとても大き
いので厳しいが、取り組
み全体を1回検証してみ
ることはあってもいい。



さいとう
齋藤
みつはる
光春
議員



コロナ禍の地域経済活性化対策について 商業・サービス業、製造業への支援は

市長

支援策を周知、柔軟な支援策を検討する資金
繰り支援、雇用拡大奨励金などを計画



録画配信

問 県民誘客支援事業の特産品納品者への支払方法は。

商工観光部長 商品の納入先のねむの丘から支払われる。

問 土産の対象商品を広げるか、市内で生産されている商品一覧を配布しただろうか。

商工観光部長 土産品は規約に従い11社の中から選定し3千円相当の6千セット、追加で3千セットを準備した。

問 商品製造業者及び納品業者に商品価格の10%を支払い、取扱業者のねむの丘に手数料を支払うことにはどうか。

商工観光部長 市としては財務規則上報償費として扱う。事業は終了しており遡って変えることはできない。

問 7月に開催されたイベントの①実施団体②感染予防指導③出店者募集方法と出店者数④経費⑤来訪者の地域内訳は。

商工観光部長 ①グルメマーケット実行委員会②イベント開催基準により助言指導③実行委員会のツテで集め、出店は14か

ら15店舗、地元業者は6店舗④市補助金60万円程度⑤来訪者アンケートによると県内8割、県外2割

問 実施反対の意見はなかったか。

商工観光部長 委員会での反対意見はなかった。

問 還元商品券の使用状況と換金状況及び使用目的の検証は。

企画調整部長 32,804枚発行、8月25日現在、13,070枚利用。7月26日で事業終了。全て終了した時点で効果を検証する。

問 今後、商業・サービス業に対する支援の考えはあるか。

市長 融資や給付金による支援事業の周知を図り柔軟な支援策を検討する。

問 製造関係企業への支援策は。

市長 資金繰り支援、給付金事業、雇用拡大奨励金事業、求人活動のオンライン化促進事業等を計画している。

新型コロナウイルスの検査体制と財政支援は

市民福祉部長

検査・処置とも患者の負担はない



録画配信

ささきはるお
佐々木春男
議員



検査体制と財政支援は

問 由利本荘保健所管内は感染者が少ない状況だが準備は整えておくべき。市民が対象になる検査体制はどうなっているか。検査・隔離・保護の体制の裏付けとなる国・県・市の財政支援はどうか。

市民福祉部長 由利本荘市の休日診療所敷地内に仮設診療所が設置され、検査体制が強化されている。仮設診療所は、毎週水曜午後1時30分から2時間の開設。状況により日数を増やす予定。診察、薬剤・医学的処置・手術・入院等に患者負担はない。

応援給付金の状況は

問 にかほ市事業継続応援給付金への状況は。

商工観光部長 給付決定事業者493件。不給付は2件で前年の事業収入が要件未達。

問 農漁業関係の状況と周知は。

商工観光部長 現在37件の申請。ホームページや広報で周知。今後再度載せる。

生活保護、就学援助、学生への支援状況は

問 生活保護、就学援助学生への支援状況は。

市民福祉部長 新型コロナウイルス感染症が関係する生活保護は今のところない。

教育次長 要保護・準要保護で新型コロナウイルス感染症による減収理由の申請は2件認定されている。学生生活緊急給付金は190人の申請で全員認定。奨学資金特別貸与は申請者6人全員に貸与を決定している。

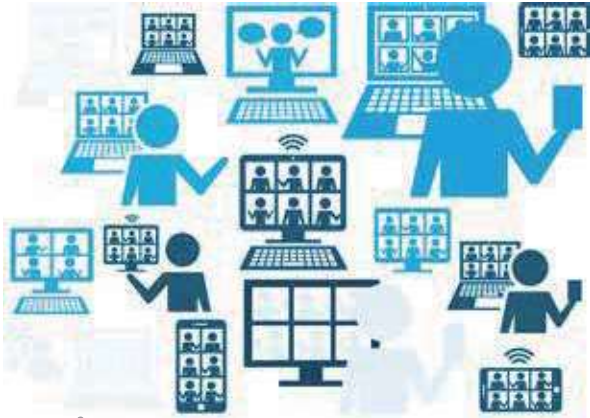
少人数学級について

問 新型コロナウイルス対策で分散登校をしている学校の経験などから、子供の安心、学び、成長の為に少人数学級が求められている。見解はどうか。

教育長 秋田県では小・中学校で教科により20人程度の少人数指導ができる。当市でもこれによりクラスが増えた学校もあり、各校教員1名増で、この事業の効果を現場で実感している。

議会活性化！

感染症対応！



ペーパーレス！

事務効率改善！

〈デメリット〉
 ・まだ本会議はオンラインが法的に認められていない
 ・慣れるまで議会の審議に支障
 ・節減される紙代より、新たに発生する通信料の方が高い

〈メリット〉
 ・コロナ禍にも対応するオンライン会議が可能（試行）
 ・議員の情報処理能力を向上させて議会活動を活性化
 ・年間数万枚に及ぶ紙量を削減
 ・事務効率改善

タブレット導入に際しては、政務での使用も想定するため、会派・議員に支給される政務活動費を充当して、通信料を一部負担する方向で検討しています。
 使用基準を定めて、個人の趣味的な使用（私用）は禁止する方向です。

公務は、本会議や委員会などへの出席、議案審議、委員会審査、これらのための活動等と整理しています。
 政務は、公務以外の議員活動で、個人的に行う政策の研究や調査活動等と整理しています。

なぜ議会にタブレットが必要なの？

DX デジタルトランスフォーメーション（情報技術を活用して人々の暮らしをより良く、より豊かにする取り組み）を取り入れて議会活動を活性化しようとするものです。

議員がタブレットでネット検索しているの？

許容されると考えます。議員の職務は公務と政務に区別されず、線引きが難しいところがありますが、

議会がオンライン会議を開催できるの？

本会議のオンライン会議はまだ認められていませんが、委員会などでは可能です。将来的には、議会と市民の意見交換の場も、オンライン化できるかもしれません。



にかほ市議会にタブレット導入、DX デジタルトランスフォーメーション、ペーパーレス、会議の効率化などを目指します



令和元年12月のタブレット操作研修



にかほ市議会の挑戦

市民の声発

議会経由の政策形成

第2期スタート

市民の声から議会が政策を考えます！

にかほ市議会では昨年6月に「議会政策検討会議設置要項」を施行、9月から検討作業を開始、翌3月には第1期の政策提案書を市長に提出しています。その後も「市民の声」は集まっております。第2期目の政策検討会議を次のとおりスタートさせました。来年8月をメドに政策案をまとめていきます。

第2期の

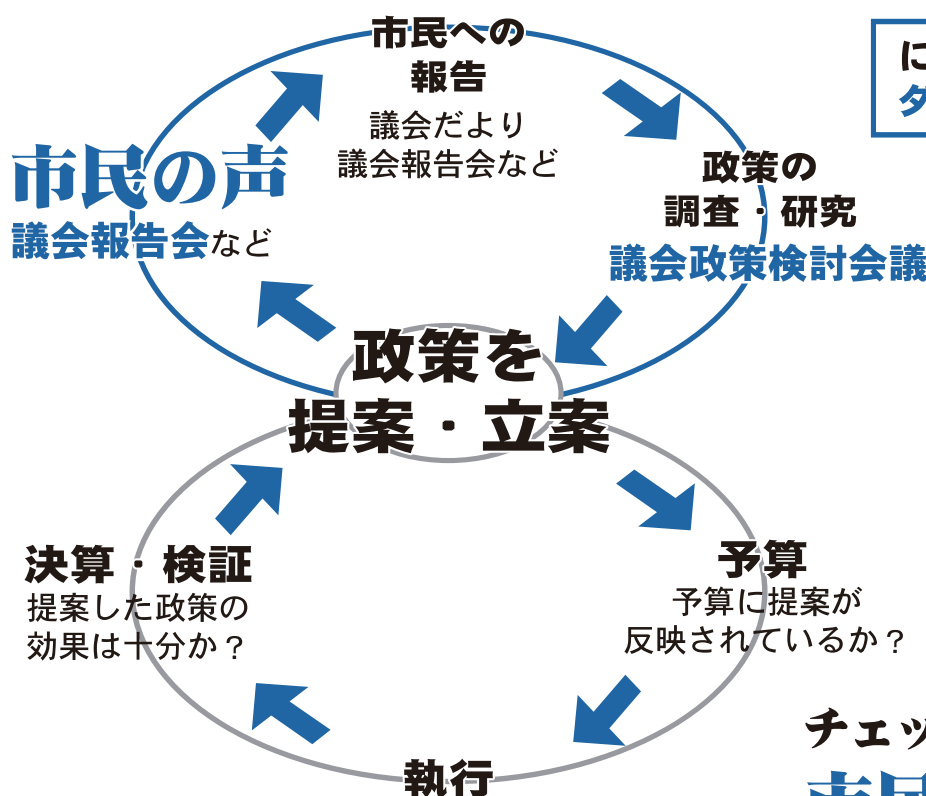
政策検討会議設置

〈検討テーマ〉

- 1 地域振興
- 2 人口減少対策
(シテイプロモーション)
- 3 産業振興

これからも議会の大きな権限である、にかほ市の意思決定やにかほ市行政の監視に加え、市民の声を活かした政策を研究・提案します。

にかほ市議会の ダブルサイクル



チェック中
市民の声は
どうなった？

第1期の提案（令和2年3月）

1. 移住・定住施策について
～情報発信の改善
2. 仁賀保高校との永続的連携について
3. 図書館機能付き文化施設について
4. 観光振興に関する現状・課題及び
課題解決のための提案

これからも
議会から市長へ提案します！



～あなた（君）の声をにかほの明日につなげよう～

みらい

にかほ市 議会報告会 (平成31年3月～令和2年1月)

市民の声！



若者の意見を取り入れて！

コミバスの経路、時間を改良して！
通学路が暗くてこわい！

学生の勉強場所ほしい！カフェも！

声 インスタ映えを意識！
買い物、遊びが不便！



ふるさと納税の返礼品に
にかほまでの旅費はどう？
商店街に行政拠点を設置できない？

声 コミバスを商店街走らせれば？
中山間地域の
子どもの生活費をタダに！
移住してこないか？

街なかに親切な案内看板ほしい



どこもやっていないことをやる！

耕作放棄地、空き家を開放！
農業体験やシェアハウスに

起業者を誘致する！

声 空き家を活用して
チャレンジ店舗は？

街並を見渡せる展望台！

声

声

声

議会報告会は **今年**は感染症に**配慮**して開催しません…！

議会へ声をお寄せください！

議会だよりのご意見・**声**をお寄せください！

お声の届け先

郵 送 〒018-0192

にかほ市議会事務局 宛て

メール gikai@city.nikaho.lg.jp

F A X 0184-43-7513

速報・概要

10月臨時議会

(令和2年第7回臨時議会)

10月臨時議会(10月15日)が招集、開催されました。

コロナ禍に対応する補正予算、TDK硬式野球部の都市対抗出場激励金などが提案されました。補正予算案は予算特別委員会での審査を経ていきます。条例改正の専決1件、補正予算2件、工事の契約締結1件、すべて全会一致で可決しています。

令和2年度一般会計補正予算(第9号、第10号)

概要

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策事業費(消費活性化事業) 7,919万円
- ・ 農業振興費(経営力強化緊急支援事業補助金ほか) 1,494万円
- ・ 観光総務費(県民誘客支援事業費宿泊助成金ほか) 1,716万円
- ・ 図書館費(小中学生図書贈呈事業) 320万円
- ・ 一般管理費(都市対抗野球出場激励金) 100万円

議会から見た にかほ市の新型コロナ対策



日本では、2月末の学校臨時休校、4月中旬の緊急事態宣言、5月下旬の宣言解除、7月Go Toキャンペーンなど新型コロナ対策は推移してきました。にかほ市でも3月に中小企業向けの融資あっせんに「コロナ枠」を創設して以降、新型コロナ対策が主になっていく補正予算は第10号（10月臨時会まで）を数えています。にかほ市議会においても、予算審議の効率化、「議会新型コロナウイルス対策方針」の策定、「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」の市長への提出など、前例のない事態に対応しようと取り組んでいます。約半年間の議会から見た市の取り組み経過一覧をご覧ください。

<p>令和2年 第1回定例会 2月20日 ～3月18日</p>	<p>議案第35号 にかほ市中小企業振興資金融資あっせんに関する条例 一部改正 可決</p> <ul style="list-style-type: none"> 従来の融資あっせんに「新型コロナウイルス」対策特別資金枠1,000万円を追加
<p>令和2年 第2回臨時会 5月1日</p>	<p>2月28日 にかほ市警戒本部設置 3月7日 にかほ市対策本部設置 4月8日 " (法定) 設置</p> <p>議案第42号、第43号 令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第1号、第2号） 可決</p> <ul style="list-style-type: none"> テイクアウト等消費還元事業：3,653万7千円（おうちdeレストラン。テイクアウト商品購入4千円で2千円商品券と交換） 飲食店等緊急支援給付金4,650万円（飲食店へ一律30万円） 特別定額給付金事業：事務費等2,462万9千円、給付金24億2,550万円（国民全員に10万円。市独自に、翌年3月まで生まれた子どもまで対象を拡大） <p>議席の間隔を確保</p>



<p>令和2年 第3回臨時会 5月28日</p>	<p>議案第44号 令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第3号） 可決</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業継続応援給付金：給付金・事務費計1億6,586万1千円（コロナの影響により売り上げが減少した事業者の事業継続を応援） 学生生活緊急支援給付金：4,000万円（学生の学業継続及び生活支援） 議会費の減額：政務活動費交付金と行政視察旅費等の計484万4千円を減額
<p>令和2年 第4回定例会 6月9日 ～22日</p>	<p>新型コロナウイルス対策関連の条例改正（4件） 可決</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の生活への影響を鑑み、市長及び副市長、教育長の給料月額を6ヵ月間10分の1減額 市内経済と市民生活への影響を鑑み、その痛みを共有するため、議員の期末手当を6月支給分10分の1減額 ほか <p>議案第51号、第56号 令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第4号、第5号） 可決</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯臨時特別給付金2,795万円（児童手当に1人1万円上乘せ） ひとり親世帯臨時特別給付金：1,572万円（ひとり親世帯、児童扶養手当受給者に1世帯5万円、第2子以降1人3万円。追加給付分としてコロナの影響で家計急変、収入減少者に1世帯5万円） 漁業経営安定資金貸付金：2,000万円 県民誘客支援事業：事務費、委託料等計1,335万2千円（市内宿泊者に3千円分特産品、抽選でさらに5千円分特産品） <p>常任委員会を3庁舎で分散開催</p>

5月1日

にかほ市議会新型コロナウイルス対策本部設置

5月18日

にかほ市議会感染症対策方針を決定
・行政視察・行事は原則禁止
・傍聴席に消毒液設置、傍聴者へ注意喚起
・会議出席説明員の縮小要請
・マスクの着用、議場内の消毒、換気、議席の間隔確保ほか

5月20日

議会から市へ要望書提出
1 感染拡大を防止する環境整備
（1）市民に対する情報発信の強化
（2）相談体制の強化
（3）職員テレワーク等の検討
2 事業者・困窮者への支援
（1）支援策の早急・確実な実行
（2）市独自の支援策の拡充
（3）公平性の確保
3 子供たちのケア
（1）教育環境の維持
（2）オンライン学習の推進
（3）放課後活動、休日への配慮
（4）学業継続への支援
4 孤立、差別、偏見、ハラスメントへの対応
（1）社会的な孤立を防ぐ取り組み強化
（2）不当な人権問題への啓発

右ページ下段へ

議会から見た にかほ市の新型コロナ対策

令和2年
第5回臨時議会
7月30日

議案第57号、第58号 令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第6号、第7号） **承認・可決**
・テイクアウト等消費還元事業：商品券購入費500万円
・インフルエンザ予防接種補助事業：予防接種助成（医療機関の飽和状態を防ぐため）5、918万2千円
・県民誘客支援事業：338万4千円
・小・中学校備品購入：1億3、529万1千円（児童・生徒に1人1台タブレット端末と学校の保健衛生用品）

令和2年
第6回定例会
9月1日
～
9月18日

議案第65号 にかほ市職員の特殊勤務手当に関する条例 一部改正 **可決**
・新型コロナウイルス感染症に係る緊急措置作業に従事した職員に手当を支給する規定追加

令和2年
第7回臨時議会
10月15日

議案第76号 令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第8号） **可決**
・Web会議導入環境整備事業：1、086万8千円
・雇用拡大奨励金：1、500万円（新型コロナの影響で解雇された者の再就職促進と受け入れ事業者の規模拡大を支援）
・保育対策総合支援事業費補助金：450万8千円（保育園等の消毒薬、体温計、石鹸、備品などへの補助金）
議案第85号 令和2年度にかほ市一般会計補正予算（第9号） **可決**
・消費活性化事業：7、919万円（全市民に商品券3千円分配付）

議会活動報告

7/10、8/20	議会改革推進会議
7/22、7/30、8/20	議会運営委員会
8/25、9/3、9/14	
10/8、10/15	
7/30	臨時会
8/21	(にかほ市・遊佐町議会議員 協議会要望活動(郵送))
8/28	東北日本海沿岸市町村議会 協議会要望活動(郵送)
9/1～18	9月定例会
9/1、9/18	全員協議会
9/4、9/15、10/14	広報広聴委員会
9/26	日沿道山形・秋田県境区間 建設促進大会
7/22、10/8	説明会
10/15	臨時会

掲載した他、市内外の行事あり

12月定例会の予定

11/27(金)	初日 本会議 (市政報告、議案説明ほか)
12/1(火)	本会議(一般質問)
12/2(水)	本会議(一般質問)
12/4(金)	本会議(議案質疑、付託ほか)
12/4(金)	委員会審査 ～10(木)
12/11(金)	最終日 本会議 (委員長報告、討論、採決ほか)

※予定ですので、傍聴の際は電話でご確認ください。
議会事務局 TEL 43-7511



ジオパーク再認定を 議場から後押し

9月定例会初日、議場は色鮮やかなブルーに染まりました。にかほ市を含む3市1町で構成する「鳥海山・飛島ジオパーク」が10月に再認定審査を受ける前に、議会も後押ししようとしたもので、同ジオパークのシンボルカラーの青いポロシャツを議場内の全員が着用しました。

令和2年1月の ジオパークに関する研修会



にかほ市議会では今年1月にも、遊佐町との議会協議会でジオパークに関する研修会を開催。改めて地域形成の歴史、地域の自然、ジオパークの意義について学び直す機会

会をもっています。

4年に1回の再審査は10月上旬に日本ジオパーク委員会により行われました。認定時に指摘された地域住民への普及などは改善しているとのこと

来年2月ころに発表される結果を待ちながらも、「鳥海山・飛島ジオパーク」のさらなる周知を図り、足元に目を向ける機会を増やしたいものです。

編集後記

まだまだ新型コロナウイルスの終息が見えない中でも「Go To キャンペーン」など移動の緩和と経済活動を回すことにより人の移動も多く見られるようになりました。冬に入ると感染拡大の危険性が多く、専門家から指摘されており、まだまだ安心できる状況ではありません。また現在のコロナ禍における「新しい生活様式」により目に見えない精神的な問題なども山積し始めました。国では新しい内閣も始動しデジタル化への移行など行政改革を推し進めようとしています。

にかほ市議会も活動が制限された中で何ができるのかを模索しながら様々な改革や作業に取り組んでいます。これまでと違う日常を強いられる現在ですが、そうした中でこそ発想の逆転で取り組める時間を利用できるはず。多くの研鑽の時間や交流の場が失われたことは残念ですが、今後も議会をより良く通じて活動報告を行っていきま

議会広報広聴委員会
副委員長 齋藤 聡